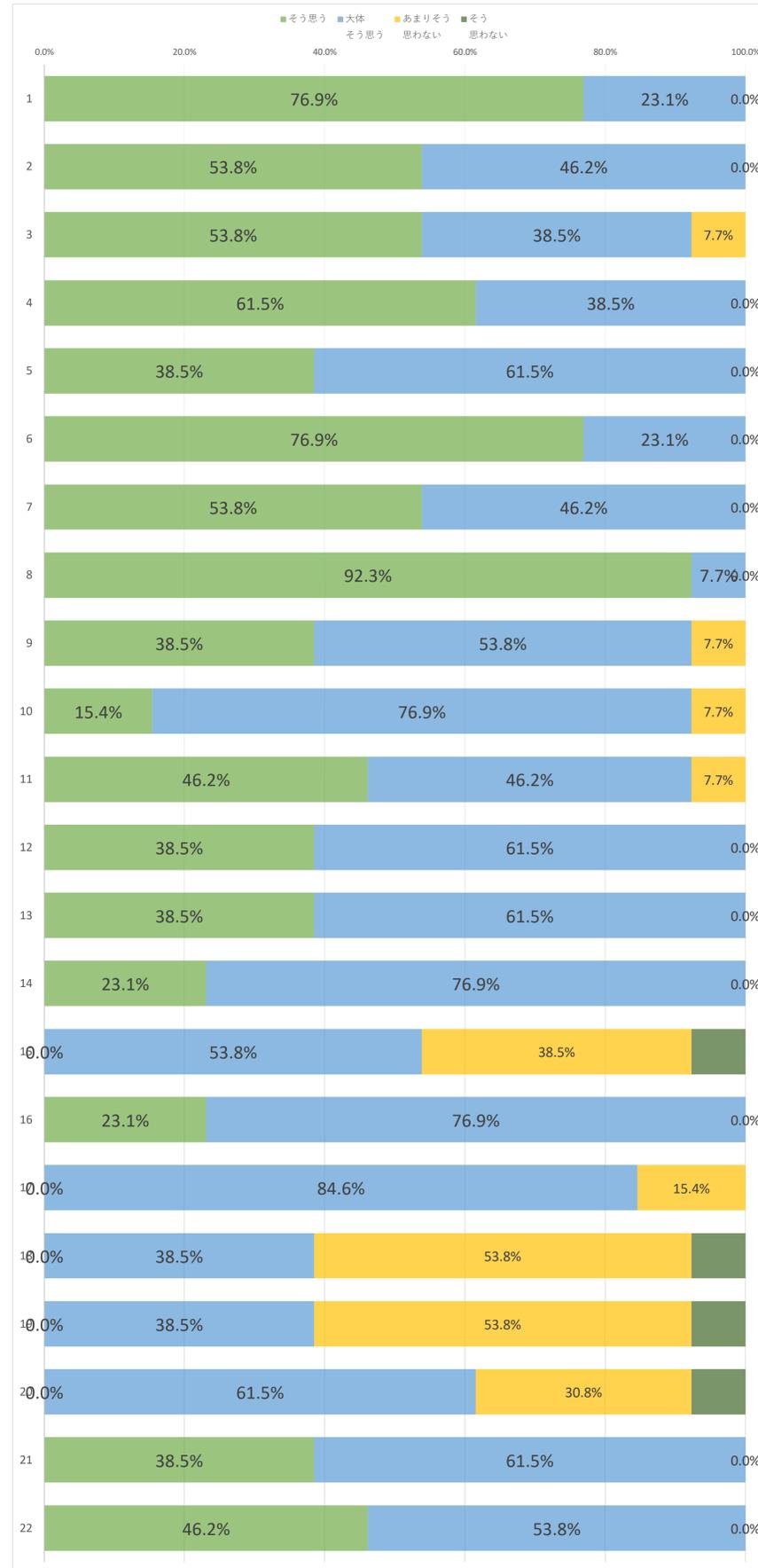


令和5年度 「よりよい学校づくりアンケート」学校評価アンケート（教職員）

	そう思う	大体 そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
1 学校は教育目標や方針、活動をわかりやすく伝えている。	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
2 学校は様々な行事や体験を通じて、児童の「生きる力」を伸ばそうと努力している	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
3 学校は、施設・設備の安全管理や校舎内外の美化等、環境の整備に努めている。	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%
4 学校は、保護者や地域の期待に応える教育活動を行おうと努めている。	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
5 学校は、いじめのない学校づくりに努めている。	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
6 学校は、保護者や地域の方々に学習や行事を参観する場を設けている。	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
7 学校は、学校だより等で家庭や地域へ、情報を積極的に提供している。	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
8 学校は、栄養のバランスや食の安全に配慮して、給食を提供するなど、健康の保持増進を図っている。	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%
9 学校は、読書活動を充実しようと努めている。	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%
10 教職員は、ICTを活用して、授業を行っている。	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%
11 教職員は、主体的・対話的で深い学びを意識して、授業改善に努めている。	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%
12 教職員は、子供をよく理解し、相談・支援・指導を適切に行っている。	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
13 教員は、熱心に授業に取り組み、適切に評価している。	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
14 子供は、学校に楽しく通っている。	23.1%	76.9%	0.0%	0.0%
15 子供は、学習内容をよく理解している。	0.0%	53.8%	38.5%	7.7%
16 子供は、学校行事や学習活動に積極的に参加している。	23.1%	76.9%	0.0%	0.0%
17 子供は、思いやりの心をもって人に接している。	0.0%	84.6%	15.4%	0.0%
18 子供は、公共の場でのマナーが守れている。	0.0%	38.5%	53.8%	7.7%
19 子供は、挨拶・時間を守ること・正しい言葉遣いができる。	0.0%	38.5%	53.8%	7.7%
20 子供は、自分から宿題や家庭学習を行っている。	0.0%	61.5%	30.8%	7.7%
21 学校は、感染症防止対策に努めている。	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
22 湖北中学校区では、小中一貫教育の充実に努めている。 ・Abi☆小中一貫カリキュラムに関する実践（Abi-ふるさと・Abi-キャリア） ・小中一貫の日や、その他の交流活動 等	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%



<アンケートの結果から>

1の質問では、全職員がわかりやすく伝えていると感じている。「そう思う」と答えた職員が前年44%から76.9%に増えた。

2～5の質問では、前年同様、肯定的な意見が多かった。6の質問では、「そう思う」の割合が前年に比べ60%→76.9%と大きく増えた。

7の質問では、前年同様、肯定的な意見が多かった。8の質問では、「そう思う」の割合が90%以上と、前年より増えた。

9の読書活動については、肯定的な意見が多いのは、前年とほぼ同様だが、「あまりそう思わない」の回答が若干増加している。

10の質問は、ほぼすべての職員が活用しているが、「そう思う」の回答が36%から15.4%に減少した。

11の質問については、「そう思う」の回答が24%から46.2%に増加した。

12の個に応じた指導について、前年同様、肯定的な意見が多かった。

13・14については前年とほぼ同様

15の質問に関しては、「そう思う」と回答した職員はなし、「そう思わない」の回答が7.7%と増加した。

16の質問では、肯定的な意見のみだった。

17～20の質問では、「そう思う」と回答した職員はなし、「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答が増加している。

21については前年同様、感染対策に対して肯定的な回答が多い。

22の質問に関しては、全職員が小中一貫の充実を感じている。

<成果と課題>

今年度の評価として、前年と同様の質問項目において、肯定的な回答が多くみられることである。

1～4の質問にある学校の教育的な基本姿勢については、ほとんどの職員が肯定的な回答をしている。しかし、「あまりそう思わない」と思う職員がいる点は、職員間での意識の向上や共有が必要となってくる。

6、7の回答については、各行事の再開が影響していると思われる。

8学校給食については、全項目の中で最も「そう思う」の回答が多い。さらに前年よりも増加し、学校給食の満足度が良くわかる。

15からの質問結果にみられるように、「あまりそう思わない」の回答率が前年より高い。内容は、学習内容の理解、公共の場でのマナー、時間を守る、正しい言葉遣い、家庭学習など、学習指導、生徒指導の両方での課題があることがわかる。

22中学校区の小中一貫教育については、肯定的な意見のみとなったが、さらに中学校区での連絡の機会を増やし、共通理解事項などを作っていくことが必要だと感じている。